

平成24年度城里町奨学生を募集します

町では、経済的な理由により高等学校や大学等における修学が困難な方に無利子で学資を貸与しています。

■出願資格 次の①～⑤の要件をすべて満たす方

- ①町内に1年以上居住し、引き続き事実上生活の本拠を有する
- ②健康状態が良好で修学に十分耐えうると認められる
- ③人物・学業とも優良である
- ④学資の支弁が困難である
- ⑤国や他の団体から奨学資金の貸与を受けていない

■採用予定人数 若干名

■貸与月額 高校生・高等専門学生／3万円以内 大学生／5万円以内

■貸与期間 平成24年4月から在学する学校の正規の修業期間

■奨学資金の返還 貸与終了月の6か月後から10年以内に返還

■申込期限 平成24年3月21日(水)

※手続き等詳細は下記までお問い合わせください。

問合せ 教育委員会事務局 ☎029-288-7010

平成24年4月から 城里町の小中学校に 就学を希望する方へ

次に該当する方は、入学(転入学)の手続きが必要となります。年度末は窓口が混雑しますので、事前に教育委員会事務局へご相談ください。

■城里町へ転入を予定している方

- お子さんの入学・進学にあわせて城里町に転入する方
- 城里町への転入は少し先になるが、新年度当初からお子さんを城里町の小中学校へ入学させたい方

■その他の理由により就学を希望する方

- 特別な事情があり、町外から城里町の小中学校へお子さんを入学させたい方

問合せ 教育委員会事務局

☎029-288-7010

文芸しるさと

短歌

晩夏去り実のりの秋に裏庭の
柿は鈴生り紅き実垂るる
所 美恵子
それぞれの様に地に落つ紅椿
しばし優しき色を保てり
渡辺千紗子
水電気電話全てが遮断され真
暗闇のあの震災の夜
山形 式妙
ひらひらと音たてて舞ふいちよ
うの葉裏木戸に聴く冬の足音
大森 久子
月冴えて蕎麦の花畑白々と身
は雲海に佇つる想ひに
青柳 京子
飲めないと言ひつつ酒のお付き
合ひ酒豪の亡き夫しのぶ宴会
杉山みちこ

俳句

山茶花や訣れの言葉短かくて
今瀬多代美
春までは手持無沙汰の冬田なり
鯉淵寿美恵
グラタンのパセリの緑雪催
仲田まちゑ
かさこそと枯葉の中の「もうい
いかい」
いそべきよ
落葉やきりりと遠き筑波山
飯田 勇一
奥の院銀杏落葉の吹き溜り
森 静江

川柳

海風に簪にこにこと乾きけり
飯村 昭子
鳥の声集まりて来し冬帽子
竹内 幸子
牧の牛寒風の中動かざり
一杉 常子
回れ右我が影長き冬至なり
寺門 孝子
読みさしのみちのく紀行仏の座
瀬谷 博子
十余人講中談合冬座敷
岩下 金司
鷗さいみちのく思わす冬燈台
田口 勝元

大空の青に梢をふるわせてあ
けぼの杉に初日輝く
鶴田 すが
自分へのご褒美求むチケット
は夢宝塚華麗なショー
菌部 光子
苦心の書文化センター展示成
り感激いっぱい吾が喜寿祝う
富田 欽子
震災後生くるあやふさ心に重
し平穩のりて新年迎ふ
枝 不美
「お年玉」孫に与うる婆われの
年の始めのよろこびとして
片見 和枝
新たな年をむかへて我が気
持ち去年と異なり強くなりたる
川上千代子
我が家の解体工事成り終えて
更地を照らす夕月寒し
島 愛子

魚河岸にくねくねし蛸つつき
をり暮の人垣に競り値浴びつ
多田志保子
調理士となりたる男孫は初め
ての正月料理おくりくれたり
坪井きよ子
震災の情報に触れ被災者へ強
く生きてとひたすら願う
萩谷登喜子
原発の安全神話は根拠なし想
定外の津波に崩る
富田佐智子



長天気雨も降らないお正月
青木新三郎
注意して雑煮味わう古希の春
富田 多蔵
田起して寝ている蛙が飛び起る
飯村 孝一